



ふれあいネットワーク

ゆふい

社協だより


2015年
7.23
No.39



生きがいデイサービス(ほのほの) あなみ保育園との交流会

もくじ

平成26年度事業報告(概要).....	2	事業紹介.....	9
平成26年度収支決算報告.....	3	包括だより.....	10
福祉のひろば.....	4・5	寄付のお礼.....	11
ボランティアコーナー.....	6・7	お知らせ.....	12
ふれあいいいき健康サロン.....	8		

 この広報誌は一部共同募金の配分金で発行されています。

平成26年度 社会福祉法人由布市社会福祉協議会事業報告書

全体概要

持続可能な社会保障制度の確立に向けて年金や医療制度、介護保険制度、少子化対策などの社会保障の改革が急速に進められているなか、平成25年12月には、「生活困窮者自立支援法」が成立し、生活保障に至るまでの自立支援策が強化されることとなりました。また、平成27年4月の介護保険制度の見直しにあたっては、予防給付の対象であった要支援者への訪問介護・通所介護サービスを市町村の財源で提供することとなりました。

このような状況のもと、本会としては、新会計基準による次年度予算作成や新たな介護保険制度に対応できる組織体制整備の検討をすすめてまいりました。

多様化する福祉課題や問題に対応するため、社会福祉の新しい動きや取り組むべき課題を的確に把握しながら、関係行政機関や民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、身体障害者福祉協議会、ボランティア連絡協議会及び市内福祉施設や団体等との連携のもと、地域住民の方々の理解と協力・参加を得ながら事業を実施して参りました。

なお、平成26年度の主な事業実施状況については、次のとおりです。

法人運営

理事会 3回 監事監査 1回
評議員会 3回

福祉サービス利用援助事業

判断能力が不十分な方へ福祉サービスの利用に関する援助や、日常生活費の金銭管理のお手伝いをします。
利用者 18名 222回

男性料理教室

概ね65歳以上の男性が食生活改善推進協議会の指導の下、料理を作ります。
12回 107名参加

手話講座

障がいのある方とコミュニケーションを図るために講習会を開催しています。
25回

福祉講座

小・中・高校生に福祉入門講座等を開催し、高齢者や障がいのある人々に関心をもつ機会を提供し、人を思いやる心を育むことを目的としています。

生活福祉資金貸付

低所得世帯に対し、資金の貸付を行うことにより、生活の安定を図ります。
相談受付 27件 貸付 13件

福祉機器の貸出

高齢者や障がい者等の方が自宅で安心して過ごせるように、ベットや車イスの貸出をしています。
ベット貸出 36台 車イス貸出 30台

福祉推進員の設置

各自治区に福祉推進員を設け、民生児童委員や関係機関との連携を図り、安心して暮らせる地域社会を推進します。

主な活動内容

ボランティアの援助・支援

ボランティア団体・個人の活動振興や情報共有、交流を図るとともに、若い世代にも「福祉の心」を育てるよう支援します。

福祉バスの運行

福祉団体等の研修、及び各種行事等に活用しています。 200回 3,815名

愛のふれあい電話

70歳以上のひとり暮らしの方へ電話で声かけをして、安否確認等を行なっています。 1267回

ふれあい郵便

70歳以上のひとり暮らしの方へお便りを届けます。
対象 704名 年間 5072通

ひとり暮らしのつどい

年1回、70歳以上のひとり暮らしの方を対象に開催し、交流を図ります。
年1回 72名参加

給食サービス

一人暮らし高齢者の方へ食生活改善推進協議会の方が調理されたお弁当を民生委員さんがお届けします。 年2回

親子ふれあいツアー

母子・父子家庭の親子を一日バス遠足に招待します。 43組 126名参加

見守り活動

登下校時の子ども達の安全を願い見守り活動を老人クラブ会員・民生児童委員で実施しています。

社会福祉大会

永年社会福祉事業に功績のあった方を称え表彰するとともに社会福祉の進展を図ります。

各種団体との連携

民生委員児童委員協議会・老人クラブ連合会・身体障害者福祉協議会・ボランティア団体との連携を図ります。

友愛訪問

民生児童委員・老人クラブ会員による訪問活動をしています。

ふれあいいいき健康サロン

健康づくり・生きがいづくりを目的としたサロンを開催しています。
137回 3,028名参加

配食サービス

65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみ世帯で自分で調理や買い物が出来ない方を対象に食生活の改善と健康増進を図るとともに安否確認を行っています。
17,843食

広報誌の発行

社協だよりを発行しています。 年4回

各種相談事業

総合相談支援・障がい者相談事業
心配ごと相談 23件／障がい者相談 574件
包括支援センター相談 159件

募金運動の推進

共同募金・歳末たすけあい募金等を推進し、地域福祉事業へ配分します。

社会福祉法人由布市社会福祉協議会の 平成26年度事業収支決算状況を報告 いたします

社会福祉法人由布市社会福祉協議会
会 長 首 藤 奉 文

平成26年度 決 算 報 告

平成27年3月31日現在

貸借対照表

(単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	182,612,790	流動負債	16,866,121
現 金	144,560	未払金	11,324,716
預 貯 金	89,818,859	預り金	1,531,405
定 期 預 金	51,429,843	前受金	10,000
未 収 金	35,932,566	仮受金	4,000,000
立 替 金	1,253,638	固定負債	2,064,000
前 払 金	19,440	退職給与引当金	2,064,000
仮 払 金	4,013,884	負債の部合計	18,930,121
固定資産	99,228,866		
基本財産	10,048,940	純資産の部	
基本財産特定預金	10,000,000	基本金	10,000,000
土 地	48,940	国庫補助金等特別積立金	0
その他の固定資産	89,179,926	その他の積立金	71,046,736
建 物	767,903	車輛購入等積立金	13,752,994
建物附属設備	0	備品購入積立金	57,293,742
車輛運搬具	8,688,070	貸付積立金	0
器具及び備品	3,077,733		
ソフトウェア	485,184		
福祉資金貸付金	2,742,000	次期繰越活動収支差額	181,864,799
退職共済預け金	2,064,000		
車輛購入等積立預金	13,752,994	(前期繰越活動収支差額)	172,871,595
備品購入等積立預金	12,487,153	当期活動収支差額	△130,812
備品施設整備等特別積立金	44,806,589	繰越活動収支差額	9,124,016
リサイクル預託金	308,300		
		純資産の部合計	262,911,535
資産の部合計	281,841,656	負債及び純資産の部合計	281,841,656

脚注 1. 減価償却費の累計額 63,718,559円
2. 徴収不能引当金の額 0円



事業活動収支計算書

(単位:円)

大科目	決算額
(収入)	310,830,912
会費収入	7,312,300
寄附金収入	6,803,302
経常経費補助金収入	46,453,000
助成金収入	1,495,900
受託金収入	67,991,697
事業収入	805,960
共同募金配分金収入	8,501,102
負担金収入	10,597,240
介護保険収入	141,430,031
自立支援事業収入	10,173,723
雑収入	976,831
引当金戻入	180,000
国庫補助金等特別積立金取崩額	15,128
介護保険外収入	254,514
事業外活動収入	2,584,584
特別収入	5,255,600
(支出)	310,961,724
人件費支出	230,433,804
事務費支出	13,883,978
事業費支出	51,249,221
助成金支出	1,480,000
負担金支出	625,600
共同募金配分金事業費	7,330,191
減価償却費	3,142,017
引当金繰入	285,600
徴収不能額	0
返還金支出	0
事業活動外支出	2,531,311
特別支出	2
(次期繰越活動収支差額)	181,864,799
前期繰越活動収支差額	172,871,595
当期活動収支差額	△130,812
積立金取崩額	13,750,000
積立金積立額	4,625,984

福祉のひろば

福祉推進員委嘱状交付式 及び研修会(挾間・庄内)

七月二日(木)
はさま未来館にて
挾間町・庄内町合
同の福祉推進員委
嘱状交付式及び研
修会が開催されま
した。

研修会では、「生
活困窮者自立支援
制度」と「認知症」
についての説明が
ありました。
また、民生児童
委員との意見交換
会では、今後の活
動や役割について
互いに確認などを
行い有意義な研修
となりました。

福祉推進員とは

福祉推進員とは、住民に最も身近な自治
会などの小地域において、福祉問題を発見
し、解決のために近隣住民に働きかけたり、
民生児童委員などと協力して活動を推進し
ていく、社会福祉協議会会長から委嘱され
た地域のボランティアです。



福祉推進員
委嘱交付式
合同研修会

挾間町 意見交換会

庄内町 意見交換会

福祉推進員名簿

挾間町										
【任期】平成27年4月1日～平成29年3月31日										
高崎	岩坂	和芳	赤野	小野	茂廣	鬼崎	安田	昌生	阿鉢	林カヨ子
山口	後藤	英一	海老	園田	紀生	向原	後藤	瑞穂	篠原	江藤和成
七蔵	二宮	聖子	丸田	三ヶ田	フジ子	中村	麻生	稔谷	東部	佐藤金男
中台	神戸	多賀子	東行	幸正	柏野	川野	真二	山田	岩永	岩永稔
来鉢東部	加藤	幸子	朴木	下内	田ハツミ	鬼瀬	佐藤	栄子	東ノ山	田中俊行
来鉢中部	有吉	五七	朴木	上日	野久子	池ノ上	川野	寿栄徳	中恵	佐藤尚信
来鉢西部	佐藤	典生	医大	3横	山義彰	茅場	二宮	博寿	酒野	佐藤誠
北田代	宮川	信正	サントピア	古野	黒木	茂時	松甲	斐靖子	上筒口	佐藤美智子
南田代	甲斐	誠司	下市	園田	俣子	喜多里	荒井	照子	下筒口	佐藤恵美子
三船	池田	永紀	宮田	永田	吉功	雇用促進	馬場	奈美	同尻	戸玉ソヨ
古野郷	石井	義孝	上鶴	市田	佐藤	ますみ	谷中	村豊岡	島子	生田原
古野郷	山出	三男	鶴田	佐藤	隆宣	小野	米野	弥生		

庄内町											
【任期】平成27年4月1日～平成29年3月31日											
畑田	甲斐	満寿美	下武	宮鶴	田千秋	栢ノ木	古庄	恒子	長宝	団地	左藤小枝美
みどり団地	二宮	正光	中武	宮佐	藤高信	中村	山口	淳二	なごみの	里小野	真里
猪野竹ノ下	宮迫	悟	上武	宮江	戸れい子	原中	風間	忠憲	小野	屋小野	千竹
長野	古長	ヒナ子	藁草	佐藤	五月	井手下	甲斐	公尊	高津	透内	大下今朝利
葛原	工藤	則美	柿原1区	土屋	美恵	上重	佐藤	政也	久保	伊藤	ともよ
佐平治	佐藤	久美子	柿原2区	衛藤	英子	直野	内山	川野	誠二	瀬口	佐藤和昭
橋爪	塩手	俊次	野畑3区	淵友	江大龍	東部1区	園田	小夜子	中尾	首藤	正
甲斐田	多田	昌広	野畑4区	工藤	健治郎	大龍	東部2区	松本	公子	宗寿	寺藤川和子
宇南水足	宮崎	義美	淵5区	阿部	明	大龍	西部	生野	利雄	竹の中	大津留猛徳
小松台	山内	祐治	淵6区	森山	操	五ヶ瀬	後藤	泉次	影戸	古長	和子
深谷	秦野	美重子	淵7区	大久保	高代	龍原	江田	ちさみ	柚の	木上	杉美智代
雲取	清田	信子	日ヶ	暮工	藤麻	美	ドリムタウン	五ヶ瀬	佐藤	宏貴	小挾間
小原	岩崎	次代	永十	工藤	啓美	榎木	佐藤	洋生	羽田	義臣	
東原	家志	手強	伊小	野工	藤克	秀六	尾野	とよ子			
平石	大塚	勝正	高津	原佐	藤修	六					

湯布院町											
【任期】平成26年4月1日～平成28年3月31日											
塚原	重実	弘美	乙丸	3古	長美	紀山	崎辰	美下	津々	良杉	田敦子
津江	佐藤	美千子	新町	1近	江トシ	子平	多田	淑子	鮎川	生嶋	瑠樹子
岳本	津田	淑子	新町	2倉	橋澄	枝中	依河	野由	紀子	湯平	1鞆胤
湯の坪	高倉	スミ子	荒木	小野	初子	下依	佐藤	カツミ	湯平	2湯平	3伊東
中島	浦田	けい子	石武	下見	洋次	前徳	野佐	藤ヒ	フミ	湯平	3秋吉
佐土原	白石	勲	光永	宇都	宮豊	才内	徳野	新田	美穂	畑	辻浦
並柳	穴井	正義	東石	松1	小野	千賀子	槐木	日野	ゆかり	小平	辻浦
若杉	江藤	登記夫	東石	松2	永松	柳子	畑倉	江藤	国子	幸野	峯喜恵子
乙丸	1加	藤美智代	東石	松3	土師	由布子	奥江	橋本	健志郎	水地	中村
乙丸	2轟	秀子	西石	松曾	根崎	みどり	上津	々良	峰	ヤエ子	

民生委員・児童委員

活動報告

民生委員・児童委員は、一定の担当地区を受け持ち、地域や関係する機関と手を取りあい、みなさんがその人らしい自立した生活ができるようにみなさまの暮らしを応援する人です。活動の一部をご紹介します。



挟間(5月27日～6月1日)



庄内(6月10・11日)

学校訪問 挟間・庄内

挟間町と庄内町の民生委員・児童委員が各々、町内の幼小中学校を訪問しました。先生方から学校概要について説明していただいた後、児童や生徒の現状をお聞きし、通学路や地域との問題点や課題、学校と地域、民生児童委員とのつながりについて協議をしました。



民生委員・児童委員はあなたの相談相手です

五月十七日(日)「活動強化週間」の取り組みとして、民生委員児童委員の活動を地域のみならず、みなさまに知っていただくために広報車でPR活動を行いました。

広報活動 挟間



懇談会 庄内

六月十七日(水)庄内町民生児童委員協議会と由布市老連庄内支部役員が懇談会を行いました。地域での活動報告の後、一人暮らし高齢者世帯への見守り活動等についてお話しをしました。お互い協力をしながら地域を支えることを確認しました。



給食サービス(挟間)

五月十三日(水)と十四日(木)の二日間にわたり、七十五歳以上の一人暮らしの方で希望された方、一九六名に給食サービスを実施しました。このお弁当は食生活改善推進協議会挟間支部の方に栄養面や季節に合った献立を考えて作って頂き、担当地区の民生委員さんに配って頂いています。お弁当を受け取られた高齢者の方から、「おいしいお弁当をありがとうございます。ありがとうございます。ご協力くださいました皆様方、ありがとうございました。」というお礼のお電話も頂いております。ご協力くださいました皆様方、ありがとうございました。



第三十回グラウンドゴルフ大会(挟間)

五月二十七日(水)上原グラウンドにて由布市老連挟間支部親善グラウンドゴルフ大会が開催されました。とても暑い日でしたがおよそ二百三十名の方が参加され、ホールインワン賞を狙い元気にプレーされました。団体戦は中村老人クラブ、個人戦は中村老人クラブの水沼正夫さんが見事優勝を収められました。



身体障害者福祉協議会一日研修旅行(挟間)

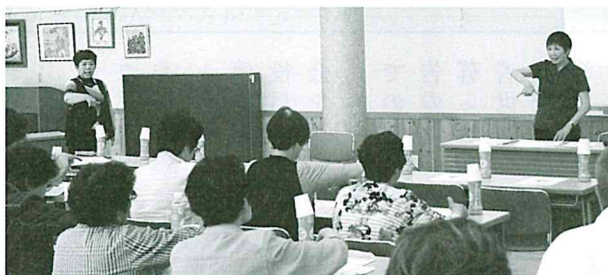
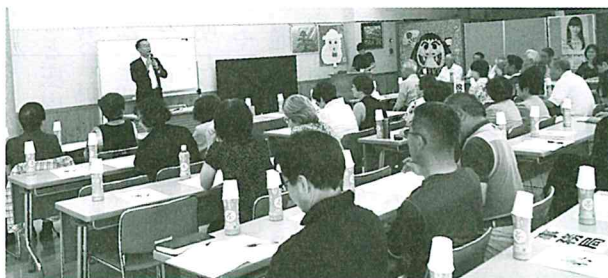
五月十八日(月)熊本県阿蘇方面に研修旅行に出かけました。当日はあいにくの雨でしたが、阿蘇神社に参拝し、阿蘇みつばち牧場を見学後、阿蘇ファームランドでおいしい食事をいただきました。会員の方たちの交流の輪も広がり、楽しい時間を過ごされました。



ボランティアコーナー

平成27年度

由布市ボランティア連絡協議会総会・研修会



5月29日(金)由布市ボランティア連絡協議会総会がほのぼのプラザ市民交流室にて開催されました。

総会終了後、研修会では、「災害時、聴覚障がい者へのコミュニケーションについて」大分県聴覚者協会手話指導者の緒方勝子氏より手話を教わりました。いざという時にお手伝いできるように皆さん真剣に手話に取り組んでいました。



チューリップ掘り ボランティア参加



5月9日(土)庄内町ボランティア連絡協議会が豊後大野市緒方町のチューリップ掘りに参加しました。あいにくの雨の中でしたが14名の方に参加いただきました。掘り取った球根はそれぞれで管理し、12月には町内の福祉施設等に寄贈する予定です。



男性料理教室研修旅行

4月22日(水)男性料理教室の参加者と食生活改善推進協議会庄内支部の方が毎年恒例の研修旅行に行きました。今年は門司港レトロを散策しました。昼食時は個々で思い思い、海の幸等を堪能しました。

毎月第4水曜日庄内庁舎調理室において開催していますので、興味のある方は社協庄内事務所へご連絡ください。



グリーンカーテンでエコ対策

平成27年6月17日(水)西庄内児童クラブの小学1～3年生がほのぼのプラザ南側テラスにグリーンカーテン用の朝顔を植えてくれました。

子供たちの未来のために地球温暖化対策に取り組んでいます。



2015年 夏のボランティア体験月間のご案内



実施期間：平成27年7月19日～8月31日

県内の学生・生徒及び社会人に夏休みを中心とした一定期間、自発的な活動を体験することにより、自分達が住む地域社会の福祉課題や地域課題を理解していただき、ボランティア活動への積極的な参加を促進し、ボランティア活動の振興を図ることを目的に実施しています。

- ★参加対象者……①県内の児童・生徒・学生
②県内に在住又は勤務する社会人および中高年層

※各施設で受け入れ条件(活動日・時間等)が異なります。
詳しいパンフレットが社会福祉協議会にありますのでご確認ください。

体験施設

- | | |
|-----|-----------------------|
| 挾間 | ●若葉苑 |
| | ●健寿荘 |
| 庄内 | ●ごとう医院
通所リハビリテーション |
| | ●寿楽苑 |
| | ●久保更生園 |
| | ●情和園 |
| 湯布院 | ●西庄内保育所 |
| | ●社会福祉協議会
庄内事務所 |
| | ●社会福祉協議会
湯布院事務所 |

福祉・介護の職場を体験してみませんか!

福祉・介護の仕事に関心をお持ちの方であればどなたでも結構です。

体験期間 6月1日(月)～翌年2月29日(月)のうち、おおむね3日間(ご本人の希望を尊重)

体験場所 県内の社会福祉施設(約200施設)

申し込みお問合せ 大分県福祉人材センターまたはハローワーク・市町村の窓口に「申込用紙」があります。FAXで申込書をお送り下さい。

締め切り 体験希望の10日前まで

2015年夏

参加無料!

福祉のしごと就職フェア

福祉の仕事をめざす方の就職活動を応援。福祉事業所の採用担当者から直接話を聞けるチャンスです。

とき 平成27年8月9日(日)
13:00～16:00

ところ 大分県社会福祉介護研修センター
(大分市明野東3-4-1)

内容 就職面談、各種相談ほか
(無料託児コーナーあり)



お問合せ

大分県福祉人材センター

TEL097-552-7000

FAX097-552-7002

ゆふ障がい児者支援ネットワーク連絡会に参加してみませんか?

ゆふ障がい児者支援ネットワーク連絡会(会長：立川喜美恵)では、障がいの種別を問わず地域で安心して暮らすことができるよう、由布市内で生活している障がい児者やご家族と障がい福祉に関わる支援者とが連携してネットワークをつくり、各々が抱える課題を地域課題として共有し、由布市地域自立支援協議会と一緒に解決していく仕組みづくりを行う活動を行っています。

連絡会では、一緒に活動していただける当事者やご家族、支援者を募集しています。詳しいことは連絡会事務局((NPO)リブル・衛藤(0977-51-4555)までお問い合わせください。

会員募集

庄内手話クラブ

毎月2回(第1・第3水曜日の午後7時より)ほのぼのプラザにて、手話講習会を開催しています。その他、環境美化活動等、積極的にボランティア活動を行っています。経験者や興味のある方は社会福祉協議会庄内事務所へお問い合わせ下さい。

お問合せ

由布市社会福祉協議会

庄内事務所(担当：小野)

TEL097-582-2756



ふれあいいきいき健康サロン

あなたも、私も、みんなが主役！

平成27年度
4月～6月実施状況です。

楽しく・気軽に・無理なくふれあいを通して仲間づくりをしよう。



高崎福寿会



直野内山老人クラブ



打合せ会



篠原自治区



小野屋老人クラブ



乙丸地区

挟 間

- 5月 1日 朴木朔の会
- 5月 1日 高崎福寿会
- 5月11日 来鉢老人クラブ
- 5月19日 谷東部鶴寿会
- 5月20日 篠原自治区
- 5月25日 医大ヶ丘3丁目自治区
- 5月26日 南田代自治区
- 6月 3日 古野郷自治区
- 6月 5日 同尻日吉会
- 6月11日 鶴田老人クラブ
- 6月12日 上市老社会
- 6月29日 山田自治区

庄 内

- 5月15日 直野内山老人クラブ
- 6月 5日 小野屋老人クラブ
- 6月22日 上瀬老人クラブ

湯 布 院

- 5月12日 打合せ会
- 6月16日 畑・小平地区
- 6月23日 石光地区
- 6月25日 乙丸地区
- 6月26日 川南地区

いつもありがとうございます

「ふれあいいきいき健康サロン」は自治委員、民生児童委員、福祉推進員、老人クラブ会長、ボランティアなど地域の様々な方々のご協力を得て開催されます。日頃のご支援に紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。



募 集

サロン開催地区・参加者を募集します！

- 対象者／おおむね65歳以上の方
- 参加費／100円



「ふれあいいきいき健康サロン」って
どんなことをするの？

- 血圧測定・健康チェック
- 健康体操・軽スポーツ・ゲーム
レクリエーション
- 専門家によるお話（健康・暮らし安全など）

お問合わせ

挟間事務所
TEL 097-583-4344

庄内事務所
TEL 097-582-2756

湯布院事務所
TEL 0977-84-3610

事業紹介

お気軽にお問合せ・ご相談ください。

ほのぼのデイサービス(庄内事務所)

おやつ作りをしました!

デイサービス利用者の皆さんでおやつのドラ焼き作りをしました。今まで料理をしたことがないと話す男性利用者さんも一緒に協力しながら楽しんでおり、自分で作ったのが一番おいしいと笑みをこぼしていました。



配食サービス

利用対象者(挟間・庄内地区)

- ①介護保険対象者で、65歳以上のひとり暮らし及び高齢者のみ世帯
- ②一般・特定高齢者で、ひとり暮らし及び高齢者のみ世帯で、自分で調理や買い物ができない方または困難な方

目的

高齢化が急速に進み、由布市でもひとり暮らし高齢者、65歳以上の高齢者世帯が増加しています。食事はどんな良薬より勝ると言いますが、健康を保つには食生活が大事になります。栄養のバランスのとれた食事を提供することにより、健康の維持及び安否確認等を含め、生活の自立を支援いたします。

■利用日 月～土曜日 夕食のみ

利用者負担

区分	利用者負担料金
介護保険対象者	410円
一般高齢者	510円



「生活支援相談窓口」を開設

由布市社会福祉協議会内に平成27年4月1日より「生活支援相談窓口」を開設しました。

どんな困りごと、悩みごとでも、ひとりで抱え込まずに、まずはご相談ください。

例えば…

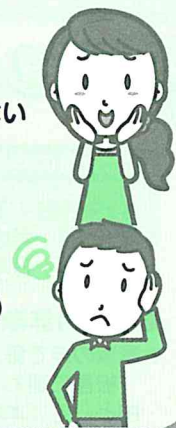
- 地域とのかかわりがもてない
- 仕事が見つからない
- 引きこもりの生活をなんとかしたい
- どこに相談すればいいのかわからない

対象者 由布市内にお住まいの方で、日常生活に不安や心配のある方、経済的に困りの方などを対象(生活保護受給中の方は除く)

相談時間 平日 8時30分～17時00分(土日、祝日年末年始の休業日は除く)

電話 **097-582-2756**(由布市社会福祉協議会内 担当:小野伸治)

*専門の相談支援員が寄り添いながら一緒に考えサポートしていきますので、お気軽にご相談ください。秘密は厳守されます。



心配ごと相談

社会福祉協議会では各種相談を受け付けています。財産・法律・住宅・生計・家族のこと等どんな悩みでも結構です。お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。相談内容によっては専門機関による解決をはかります。

日 程	時 間	場 所
毎月第2・4木曜日	9:00～12:00	挟間老人福祉センター(社会福祉協議会挟間事務所)
毎月第2・4火曜日	9:00～12:00	ほのぼのプラザ(社会福祉協議会庄内事務所)
毎月第2・4木曜日	13:00～16:00	湯布院福祉センター(社会福祉協議会湯布院事務所)

相談無料

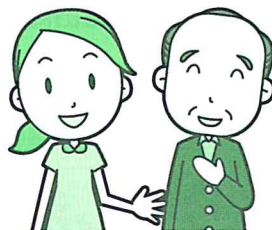
心配ごと相談員のみなさんです

挟 間	實松 昭廣	奥野 昭生	中島 裕	荒巻 道雄	田松 嘉香	得丸富美子
	坂本知恵子	大嶋 昌子	梅野 悦子	城内 健	豊岡 陽子	
庄 内	土屋成八郎	首藤 善友	山崎 佳子	大向 弘	佐藤 晴美	工藤 浩二
湯布院	峯 浩昭	大島喜久枝	高田 作藏	竹下 幸夫	今井 干城	志手百合子

平成27年6月21日 湯布院町乙丸区にて、

第2回由布市徘徊模擬訓練

を実施しました。認知症の人はその病気のために、道に迷うことがあります。そうした際に少しでも早く発見できるためには、地域の人の見守りが有効です。当日は認知症の人が行方不明になったという想定で、捜索本部の湯布院コミュニティセンターに関係者を含め150名の参加をいただき、実際に乙丸区の住民の人と一緒に街を捜索しました。



ほうかつ
「見つけたよ」

当日は由布市長の挨拶でスタート



『認知症の徘徊には意味がある』ということで、本人の生活歴を基に、立ち寄りそうなところを検討します。



『ようやく発見した!』と思ったらこの方はダミー役で本人ではなかったようです。目線をあわせてゆっくりと声をかけてくださいました。

捜索開始後、45分で本人を発見したとの一報が捜索本部に入りました。



反省会では『声掛けは難しかった』との意見が多く飛び交いましたが、協力したいと前向きな発言を多く頂きました。参加いただいた皆さん、商店の皆さん、ありがとうございました。



振り込め詐欺(特殊詐欺)にご注意!

大分県の特種詐欺の現状

発生件数：189件(39件増)
男女別：男性72件 女性114件
被害額：6億円(1億5千万円増)



振り込め詐欺にだまされないために

- ▶ 家族の絆で犯人撃退
被害に遭わずにすんだ人の多くは、犯人と見破った理由として、「本物の息子(孫)とは声や話し方が違った」「話の内容に矛盾があった」などと話しています。普段の家族間の連絡頻度や、共有する情報、信頼関係等がオレオレ詐欺等の被害防止と密接に関係しています。
- ▶ 留守番電話作戦
在宅時であっても常に留守番電話に設定しておき、犯人と直接対応する機会を一旦遮断する「留守番電話作戦」の実施をおすすめします。

〈警察庁ホームページより〉

熱中症を予防しましょう

!! 熱中症は、高温多湿の環境で、体温調節ができなくなり起こります

- こまめに水分をとりましょう
- エアコンを上手に使い部屋の中は風通し良くしましょう
- 通気性の良い服装・帽子や日傘で日差しを防ぎましょう
- 畑や草取り、外の作業は、朝夕の涼しい時間にしましょう

早めの対処が大切です

由布市地域包括支援センター

由布市庄内町庄内原321番地4(由布市ほのぼの工芸館)
TEL097-582-0106 FAX097-582-0108

営業時間 月～金曜日
8:30～17:15
● 土・日・国民の祝日、営業時間外は電話にて対応しております。

寄付の

お礼

市民の皆様へのあたたかいご芳志に感謝申し上げます

由布市社会福祉協議会へ次の方々から香典返し等ご寄付をいただきました。紙面をもって厚くお礼申し上げます。

ご寄付は地域福祉推進のため有意義に活用させていただきます。

お名前及び寄付金額等の記載につきましては、ご本人の意向に沿っての掲載とさせていただきます。

皆様方のご理解のほど、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成二十七年四月一日～六月三十日までの受付分を記載しています。

香典返し

(敬称略)

挾間町

藤川 博徳	中村 金	一封
石井美江子	宮田 金	一封
小野 篤	柏野 金	一封
菊田 豊子	医大三 金	一封
加藤 昭治	赤野 金	一封
富高 宗夫	サントレギ 金	一封
佐藤 二郎	北方 一〇〇、〇〇〇円	
堀野 壽彦	古野 金	一封
阿部 澄夫	中恵 金	一封
橋本 俊夫	兵庫県 三〇、〇〇〇円	
首藤 博之	時松 金	一封
大塚 秀徳	大分市 金	一封
竹中 靖典	北方 金	一封
馬見塚重利	同尻 金	一封
大野 稔	詰 金	一封

庄内町

尾崎 任昭	庄内原 一〇〇、〇〇〇円	
小野 精治	畑田 五〇、〇〇〇円	
佐藤 節子	大龍 金	一封
甲斐 三一	阿蘇野 金	一封
田原 盛久	高岡 金	一封
岩屋 朋子	東長宝 二〇、〇〇〇円	
三重野功男	高岡 金	一封
吉野ツヤ子	畑田 金	一封
佐藤 忠芳	高岡 金	一封
森田 利明	柿原 二〇、〇〇〇円	
伊勢ユキエ	柿原 五〇、〇〇〇円	
工藤 二六	阿蘇野 五〇、〇〇〇円	
佐藤 栄治	五ヶ瀬 金	一封
坂本好美江	東長宝 金	一封
佐藤 郁夫	高岡 金	一封
三重野秀典	東長宝 金	一封

湯布院町

渡邊 美喜	川上 五〇、〇〇〇円	
百富 良子	中川 三〇、〇〇〇円	
鶴原 直美	川上 五〇、〇〇〇円	
橋 豊次	川南 二〇、〇〇〇円	
一法師和正	湯平 五〇、〇〇〇円	
野上 昭仁	川上 二〇、〇〇〇円	
衛藤 浩文	川上 三〇、〇〇〇円	
小野 啓典	川南 五〇、〇〇〇円	
吉村 格哉	川南 一〇〇、〇〇〇円	
新谷 忠則	中川 二〇、〇〇〇円	
安部 健治	川上 三〇、〇〇〇円	
河野 和夫	下湯平 二〇、〇〇〇円	
浦田 透	川上 一〇〇、〇〇〇円	
河野アキ子	川上 金	一封
吉住 雅人	川上 三〇、〇〇〇円	



一般寄付

(敬称略)

大分県グラウンドゴルフ協会由布支部 一六、三〇〇円

匿名 庄内原 金一封
生野 栄一(二回) 庄内原 金一封
(有)牧場の家 浦田祥子 一四、三七六円



大分県グラウンドゴルフ協会由布支部

【お詫びと訂正】

第38号に掲載しましたお名前に間違いがございましたので、お詫びして訂正いたします。

誤 江藤 金吾様(挾間町中恵)

正 江藤 徹也様

誤 庄野 昭登様(庄内町中)

正 生野 昭登様

お知らせ

親子ふれあいツアー

日時	平成27年 8月2日(日)雨天決行
行き先	城島高原パーク
参加対象	母子・父子世帯の親子(高校生まで)
参加費	無料
持ち物	雨具・水筒(昼食は準備します)
申込期限	7月28日(火)まで



お問合せ

由布市社会福祉協議会 (担当: 大塚)
電話 097-582-2756

社協会員加入のお願い

社会福祉協議会の福祉事業は、皆様方よりお寄せいただく会費、寄付金などを財源として行われています。

本年度も社会福祉協議会の事業をご理解いただき、ぜひ会員としてご加入いただきますようお願い申し上げます。

会費の取りまとめは自治区の自治委員さん民生児童委員さんをお願いしています。

一般会員 1口 500円以上

特別会員 1口 3,000円以上

法人会員 1口 10,000円以上

屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金の募集

平成27年5月29日の口永良部島新岳の爆発的噴火により、鹿児島県熊毛郡屋久島町に災害救助法が適用されました。島民が島外へ避難する事態となり、今後、避難が長期化することが懸念されていますので、市民の皆さまの温かいご支援をお願いいたします。なお、義援金は、大分県共同募金会を経由し、送金いたします。



受付期間 平成27年6月3日(水)~12月25日(金)まで

募金方法 ① 各事務所へ持参 ② 振込

※「大分県共同募金会専用の振込通知書」で送金いただくと、大分銀行本・支店からの振込は無料となります。

送金先口座 大分銀行 ソーリン支店

口座番号 (普通) 732631

口座名義 社会福祉法人 大分県共同募金会
会長 永松博文

発行 社会福祉法人 由布市社会福祉協議会

本所 〒879-5434 由布市庄内町庄内原365番地1
庄内事務所 TEL 582-2756 FAX 582-2878

挟間事務所 〒879-5502 由布市挟間町向原16番地
TEL 583-4344 FAX 583-1041

湯布院事務所 〒879-5102 由布市湯布院町川上2863番地
TEL 0977-84-3610 FAX 0977-85-4921

☆☆☆ 編集後記 ☆☆☆

これから台風の発生が多い季節になります。「天災は忘れた頃にやってくる」と言われます。常日頃から災害に備えて非常持出品等の準備をされておいてください。(大)